

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年9月8日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	経営学部経営学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2025年9月1日
明治大学卒業予定年月	2028年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カリフォルニア大学バークレー校(日本語名) University of California, Berkeley(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年5月～2025年8月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 2 学期: 3 学期: 4 学期:
学生数	45882人
創立年	1868年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (USドル) (1 現地通貨 = 153 円)	B 日本円	備考
授業料	7,059	1,080,027 円	
宿舍費	6,314	966,042 円	
食費		円	
図書費	0	0 円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	0	0 円	
現地交通費	0	0 円	Clipper というパスモのようなカードが支給されました。サンフランシスコまでのバス代が無料のため基本バス移動。(☑大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	980	約 150,000 円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	164	25,085 円	形態: 明治大学指定の保険
渡航旅費	1,960	約 300,000 円	
ビザ申請費	185	28,675 円	
雑費	100	15,300 円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	16,762 (=2,564,586 円)	2,565,129 円	
総計(A+B) ※円		2,565,129 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: _____)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: _____)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

在サンフランシスコ日本国総領事館からくるメールやバークレーから送られてくるメールで随時確認していました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

基本寮又は大学内のWiFiを利用していました。ただ、寮のWiFiは接続されない時期が何度かあったため、e-simやWiFiの購入をおすすめします。私はソフトバンク利用のため、特になにも購入せずアメリカ放題を利用していましたが大学からミントモバイルの1ヶ月分の無料simをもらえるためそちらを利用している方もいました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本でクレジットカードを何枚か作成しました。JCBでもBank Of Americaで引き下ろせるため現地での資金調達は容易だと思います。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

DAISOなど現地にもあるため基本なんでも調達できますが、物価が高いのでお米やラーメンなど日本から持っていくことをお勧めします。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

親のカードから支払いました。支払い時期は履修登録時だったため事前支払いでした。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Marketing		マーケティング
科目設置学部・研究科	HAAS	
履修期間	SessionA	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 3 回	
担当教授	Janet Brady	
授業内容	マーケティングについて	
試験・課題等	Multiple choice と T or F がミックスされたテストが2回ありました。課題は何度かレポート形式で出され、資料を読んでその文章を参考に書くものがほとんどでした。課題が結構重めかつ短いスパンで出されるためテスト勉強をコツコツ進めておくことをお勧めします。	
感想を自由記入	現地生が多く、みんな授業内で何度も発言するため発言できる場が欲しかった自分にとってピッタリの授業でした。また、グループでプレゼンテーションを行う機会があり、それぞれ決められた企業のプレゼンをするのですが何度も仲間と話し合いを重ね、内容を全部暗記し発表に望むためとても自信や達成感がつきました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Leading people	リーディングピープル
科目設置学部・研究科	HAAS
履修期間	SeesionA
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Janet Brady
授業内容	Leadership、Organization Behavior について
試験・課題等	期末テストが一回と課題レポートがいくつか出題されました。期末テストの範囲が膨大かつレポートが毎回とても重いので事前から進めておくことをお勧めします。
感想を自由記入	テスト範囲が信じられないほど多かつ私の場合もう一つテストがあったため他の履修とのバランスを考えて履修することをお勧めしますが、頑張った分本当に自分の自信になったし授業も面白かったのでおすすめします。先生もとても良い方で分からないところなど優しく説明してくれるためとても授業内容も分かりやすかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Berkeley Experience	バークレーエクスペリエンス
科目設置学部・研究科	
履修期間	SeesionF
単位数	1
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Bridgette Portman
授業内容	バークレーとサンフランシスコの歴史、文化について
試験・課題等	課題は毎度出されますが200字程度のレポート課題のみでした。
感想を自由記入	みんなでバークレーやサンフランシスコ周辺を歩きながら街の文化や歴史について、学ぶのですがクラスメイトと話す機会がとにかく多く、いろんなひととの交流ができ、とても楽しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introducation to international business	イントロダクショントゥーインターナショナルビジネス
科目設置学部・研究科	HAAS
履修期間	SeesionD
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Daniel Himelstein
授業内容	国際ビジネスについて
試験・課題等	中間レポートと期末レポート、小レポートがいくつかありましたがテストはありませんでした。
感想を自由記入	自分がCEOの立場だった場合の戦略を考えるレポート課題が出されましたが最近の企業の実際に取りっている戦略や実績をもとに戦略を考えていくのはとても楽しかったです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	オリエンテーション
留学開始年	1月～3月	履修登録、寮の予約等
	4月～7月	出発
	8月～9月	帰国
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

語学に自信がない人でも少しでも留学に興味があるなら絶対に行くべきです！授業は確かに英語でなかなか理解できないところなどありましたがそれ以上にテスト勉強や課題、日々の授業での発言を通して英語を話すことへの自信やすべてをやり遂げた達成感がとてもえられたと同時に何か新しいことに挑戦することへの勇気・自信もつきました。周りの学生がとにかく優しく分かりやすいように教えてくれるため授業が難しいと思ってもなんとかなります！また、i-houseの仲間や授業のクラスメイトと仲良くなり、色んなところに遊びに行ったり旅行に行ったのは本当に良い思い出です。アメリカは勿論、フランスやプエルトリコ、ドイツ人と様々な国の人と交流し、仲良くなれたことで英語を学ぶ・話す以外にも異国の文化や言語についても学ぶことができ、とても良い経験になりました。気さくで明るい方が多く、新しい刺激を与えてくれる人が本当にたくさんいるので彼らと友達になれたことは留学にきて一番良かったことではないかと思いません。